

会 議 録

会議名称	令和元年度 第1回 宝達志水町認知症初期集中支援評価委員会会議録
日 時	令和元年8月19日(月) 午後1時45分 から 午後2時5分 まで
場 所	宝達志水町民センター アステラス 小会議室
出席委員	西澤委員(委員長)、松沼医院、津田委員、田中委員、北村委員、細川委員、松田委員、山口委員、曾根委員、川口委員、濱中委員
事務局	(健康福祉課) 一家課長、大下補佐、中川保健師、川端社会福祉士
会議内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 委嘱状・辞令の交付 4 委員長の選出 5 委員長あいさつ 6 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 認知症初期集中支援推進事業について (2) 支援チームの活動状況について (3) その他 7 閉会
議 事	<p><議題に対する主な質問・回答・意見></p> <p>(1) (2) 認知症初期集中支援推進事業、支援チームの活動状況について</p> <p>○質問 対象者や相談件数はもっと多いのか。</p> <p>●回答 認知症の人は多く、対象とする方は少なくない。 今は困難ケースを中心に、包括内で協議して対象者を決定している。 初回の相談を受け、通常の支援で介護サービスなどで上手く支援につながる方は対象としていないが、支援が必要な方は増えている。</p> <p>○質問 医療を上手く受けていれば、それで対象から外れるのか。</p> <p>●回答 受診行動を含め医療が継続でき、他の問題がなければ終結する。</p> <p>○質問 デイサービス利用者の中には専門医に診てもらったらよいと思う大変なケースがある。しかし家族は大丈夫と言ったり、家族も気づいていたり、周囲だけが気づいていたりする。そんな人達はどうなるのか。</p> <p>●回答 まずは、担当ケアマネに相談し、ケアマネから包括に相談してほしい。ケアマネと一緒に訪問し、説明するなど対応はある。</p> <p>○質問 そんな人たちが増えてきたら対応できるのか。支援チームは増えるのか。</p> <p>●回答 今のところ人員確保は難しい。毎日相談も多く、今後増えていくのは確実。</p> <p>○質問 行政でなく、民間や委託を受けてしているところは全国的にあるのか。</p>

	<p>●回答 先進のところでは①町立病院の医療連携室など(退院支援をしているところ)②包括支援センターのサブセンター③他の医療機関 などへ委託しているところはある。</p> <p>○質問 羽咋病院はしているのか。委託されているのか。</p> <p>●回答 しているとは聞いていない。</p> <p>△意見 金沢市の病院では、医療点数がとれるしくみとなっているようで、その目的でしている病院もある。</p> <p>(3) その他について 特になし</p> <p><次回について> 次回の開催は、来年2月を予定している。 在宅介護・医療連携推進協議会の開催日と併せて行う予定。</p>
資 料	<p>(1) 認知症初期集中支援推進事業について・・・別紙</p> <p>(2) 支援チームの活動状況について・・・別紙</p>